

Windows 7 搭載の 10 キー付ノートパソコンの場合、windows を立ち上げた時にはまだ NUMLOCK キーが OFF になっていて、10 キーをがすぐに使えないケースがあります。
その場合は、必ず一旦 NUMLOCK を ON に切り替える必要があります。

毎日 10 キーを使うユーザーにとっては面倒な手続きです。これを改善するには、レジストリーを操作して設定を変えれば PC を立ち上げた時から 10 キーを使えるようになります。
しかし、レジストリーの操作は初心者には危険です。

XP の時代にあった「窓の手」は、レジストリー操作なども含めて簡単に Windows をカスタマイズできるフリーの便利ソフトでした。現在「窓の手 2010 for Win 7」が開発中だそうです、活用できるのは来年になるでしょう。

当面の対策として『**Keyboard Disabler**』の活用：
NUMLOCK キーを ON または OFF にセットしたのちに、
NUMLOCK キーを使えなくするフリーソフトがあります。
(勿論、解除操作を行えば、windows 再起動後にキー
を ON/OFF できるように戻せます)

<http://www.vector.co.jp/soft/dl/winnt/util/se485343.html>
からダウンロードしてください。

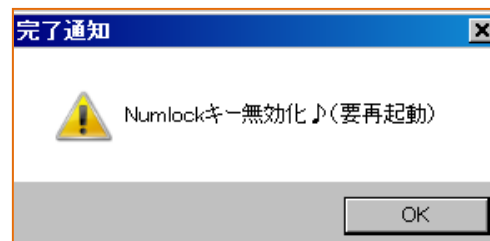
得られた「Keyboard_Disabler.zip」を解凍して、フォルダーを適当な場所においてください。
その中にある「Keyboard Disabler.exe」を開けば、右図のような画面が出てきます。



注意；私の VISTA 機では、普通に開いてキー指定のボタンを押すとエラーが発生しました。
そのような時は exe ファイルを右クリックして、「管理者として実行」で開く必要があります。

使い方：

1. NUMLOCK キーを ON の状態にします。
2. Keyboard Disabler.exe を開いて、「Numlock」ボタンを押します。
3. 「Numlock キー無効化」(要再起動) と表示されます。
4. ここで一旦 windows の再起動を掛けます。
5. 再起動後は NUMLOCK キーが ON 状態で開かれます。
そして、NUMLOCK キーを押しても反応がないはず。



解除する場合は、再度 Keyboard Disabler.exe を開いて、「解除」ボタンを押したのちに、windows を再起動してください。

以上

尚、このソフトは Microsoft NET Framework 4 が予め PC にインストールされている必要があります。
多分、Windows 7 機には購入時から入っていると思われます。